

台風 21 号被害に係る住民説明会

日 時：令和元年 11 月 10 日 10:00～11:30 頃

場 所：潮芦屋交流センター

参加者 45 名

※尼管：兵庫県
阪神南県民センター
尼崎港管理事務所

No	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
1	アクリル板の設置が住宅の地域だけであるが、公園利用者のことは考えないのですか。バーベキューサイト利用者や公園利用者が海の見えない状態で、これだけ立派な環境の公園をそのような状況にして良いのですか。ビーチ護岸の東側も 5 年か 10 年しか使われない前提で、その後の利用は未定である。総合公園や東側ビーチ護岸にもアクリル板の設置を前提に計画変更をお願いしたいです。	尼管) 総合公園については、バーベキューゾーンの地盤を上げる等、どんな配慮や方法ができるのか検討していきます。その結果は、個別ではなく自治会を通して説明させて頂きたい。ビーチ東側は今後の利用が分からない中で、事前に現在無い施設への対応は難しいが、こども園からの景観・眺望は配慮していきます。
2	全周にアクリル板の設置はできないのですか。アクリル板は砂により傷が付いていつかは白く濁ってくると思いますが、どのような対応するのですか。	尼管) アクリル板は住宅からや護岸の後ろからの眺望を考慮し、設置しています。アクリル板は高価なものであり、全面は難しいため、必要最小限の範囲に設置させて頂いています。アクリル板自体は透明度含めて 50 年間は大丈夫と聞いていますが、定期的にメンテナンス・管理・点検しながら必要な部分を交換していきます。
3	全周にアクリル板を設置できないのはコストの関係ですか。	尼管) 今回の対策によって、今までの住宅からの眺望が見えなくなる、失われる等が生じたところへのできるだけだけの配慮・対策です。
4	住宅の方のこともありますが、ウォーキングやジョギング利用者の通路になるので、アクリル板を付けて欲しいです。	尼管) 本事業は防災対策として進めており、景観面についても、これまでの事業やこれからの事業と同等程度の公平性を保つ必要がありますので、現状の計画が、県が最大限配慮させて頂いた計画と考えております。

No	質 問 ・ 意 見 等	回 答 等
5	護岸の夜間閉鎖に関して、工事期間中も8月まで中に入れない状況ですが、工事場所は護岸のコンクリート部分と思うので、砂浜の一部分を使用できませんか。一定期間は入れないのは分かりますが、ずっと閉鎖でなく、何か工夫の余地はありませんか。	尼管) 工事中の砂浜利用は、護岸で工事を行いますが、砂浜も工事資材等の設置で全面的に使用します。部分的な使用は、工事中も非常に危険となりますので、工事中非常にご迷惑がお掛けしますが、ご容赦願います。
6	夜間禁止、立入禁止について、砂浜では星がきれいに見え、神戸の花火を見る方等への利用制限になりますが、本当に必要なのですか。釣りの問題での護岸の状況は理解していますが、立入禁止でも人が入って、管理ができなくなる状況も考えられます。立入禁止が釣り対策への唯一の解決策と思えません。それよりも、自由な生活、豊かな生活を阻害する可能性の方が高いので、夜間の立入禁止を考え直してほしいです。	尼管) 夜間閉鎖については、工事により防潮堤が壁となり、閉鎖的な暗場になるので、安全性への配慮を考えると、夜間は閉鎖するのが良いと考えています。釣り等の話でも安全利用が大切ですので、夜間閉鎖を念頭に検討進めたいと考えています。サマーカーニバルや神戸の花火等の具体的な運用は、県・市で考えていきます。
7	説明会開催について、他の地区へアナウンスがありません。工事後のビーチは他地区の方々も利用するので、説明会等の広く芦屋市民の方にも意見を出せる場を設けてほしいです。	尼管) 今回は工事説明会ですので、住民の方々には直接案内を配布していますが、本説明会の案内は市HPにも掲載しております。今後の周知は、市と協力しながら広く情報共有できる方法を考えていきます。
8	住民の一人として高潮の被害を受けて、不便な生活を長期間に強いられている方がたくさんいらっしゃるところで、生命財産を大きく損傷することなく過ごしている地域の方が自分たちの幸せを常に求めていることはおかしいと思います。	(ご意見・ご要望)
9	地域住民の中に何団体かあって輻輳している中で、それぞれが市や県と、意見をまとめていくというのは非常に大変です。今後の問題は、行政が全ての団体を呼んできて調整する機会を設けていただけないでしょうか。	尼管) どういう形で共有の場を進めるかは、今後、県・市含めて相談し、今後の情報共有のあり方を検討します。

No	質問・意見等	回答等
10	夜間の通行禁止や駐車禁止等の決まりはどのように担保するのですか。ガードマンは配置される場所・時間等の警備体制はどうするのですか。	尼管) 工事中はバリケードで立入禁止します。P1P2 駐車場は日中を含めて使用できなくなります。一般車両の通行止め区間には、バリケードで工事車両のみ入る措置で日中はガードマンが開閉する。工事終了後の夜間にはバリケードで閉鎖して、物理的に中に入れないう措置を行います。P3P4 駐車場は、夜間午後 8 時～午前 5 時まで閉鎖します。
11	工事中の閉鎖はどのように担保するのですか。バリケードで閉鎖したからといって、禁止区域に入らない保証はありません。	尼管) 工事中は 3m の鋼板で閉鎖します。万が一、夜間侵入するといった事態が確定したら、見回りや不法侵入を含めて、工事業者の管理で徹底していきます。
12	完成後の夜間閉鎖・通行防止の規則について、どのように警察との連携をとって、守っていくのですか。	市) 閉鎖する空間は、1.5m の壁ができるので中に入ろうと思わなかったら中に入れなくなります。乗り越え侵入される方に対して、監視カメラを付けて、3 月から 11 月はガードマンが常駐しますが、注意を聞かない方には、警察へ通報することを考えています。
13	工事中の夜間問題の対処は、警察か工事業者等のどこへ連絡すれば良いのですか。	尼管) 不法的な話は、直接警察となります。工事関係の緊急時の通報は、夜間や土曜日の連絡先携帯電話(080-6195-8386※R2 年 4 月にこの番号に変更しています)に連絡いただければ、対応します。
14	湾岸線の下の方側の交差点は、非常に交通量が多く子どもも多く通る横断歩道ですので、ガードマンの配置計画を見直してほしいです。	尼管) 今の配置計画の場所はとりあえずの想定で、現地確認を行い、また、今後の状況や運行の計画、台数の状況等ふまえて、臨機に必要な配置をします。
15	警備員の配置について、人員配置・確保が難しいということは聞いていますが、通学時、登下校時に配置を変えながら、特に危険な子ども、高齢者、身体障がい者等への安全対策をしてほしいです。	尼管) 交通ルールを守って頂くのが基本ですが、業者とも現場を見て、運行計画、安全計画、看板の設置等、どのような対応を行うか検討します。

No	質問・意見等	回答等
16	大規模工事では待機車両が道路に並んで危険が発生しますが、今回の工事では施工会社とどう取り決めがされ、施工会社がそれを守るということを宣言いただけていますか。	尼管) 待機車両を工事中の通行禁止、通行止めの区間に部分的に待機をすることはあります。詳細な計画を立て検討しますが、皆様にご迷惑がかかる場所に待機車両は止めさせないことは約束します。
17	通行可になっているところに待機車両は出ないと約束できますか。	
18	こども園北側の交差点は、東西南北とも通行量も結構多く、10年以上前から信号の設置を要望していますが、南芦屋浜地区で一番交通事故の多い交差点で、2名配置では安全管理できないと思うので、増員か、仮設信号機の設置はできませんか。 工事中の騒音の85dBは非常に大きな音で、10時間も続くのはとんでもないです。大きな音がでる時間を1時間以内にする等の自主規制を作って頂けませんか。敷地境界での音量を定期的に把握してほしいです。	尼管) どのような対応ができるか検討します。
19	南芦屋浜の下水処理場では、内水問題が発生したときには、住民としては大きい問題と捉えざるを得ません。内水で下水処理場の水が溢れてくるようなことがあるのか、対策は講じられているのですか。	市下水) 南芦屋浜地区の雨水と汚水は別の経路で流しており、南芦屋浜の下水処理場では汚水のみを処理しているため、雨が降ったからといって負担や溢れることはありません。 雨水の水は海に流れる構造であるため、内水対策として逆流を防止する対策を行うことにしています。
20	内水氾濫に対応してフラップゲートを付けるということについて現状はどうなっているのですか。担当は県・市どちらですか。	市下水) 担当は市になります。高潮で潮位上昇かつ雨が降った時に、雨水の排水機能が十分でないため、南芦屋浜の雨水放流口に5ヶ所の逆止弁・フラップゲートを設置します。高潮が引いて雨が降ったら溢れることについては、今追加対策として考えていますので、まとまれば皆様にお示します。